

分析試験成績書

第109051860-001号
2009年(平成21年)05月26日

依頼者 株式会社 丹羽メディカル研究所

検体名 肌ホステイ

財団法人

日本食品分析センター

東京本部 〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町52番1号
大阪支所 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町3番1号
名古屋支所 〒460-0011 名古屋市中区大須4丁目5番13号
九州支所 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1番12号
多摩研究所 〒206-0025 東京都多摩市永山6丁目11番10号
千歳研究所 〒066-0052 北海道千歳市文京2丁目3番
彩都研究所 〒567-0085 大阪府茨木市彩都あさぎ7丁目4番41号

2009年(平成21年)05月15日当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	検出限界	注	方法
ス-P'-柱ソ' 消去活性	4.6×10^3 単位/g		1	電子ス'ソ'共鳴(ESR)法

注1. J.M. McCord及びI. Fridovichが定義した単位 [J. Biol. Chem., 244, 6049(1969)]に相当する消去能として。

以 上

分析試験成績書

第108014552-001号
2008年(平成20年)02月15日

依頼者 株式会社 丹羽メディカル研究所

検体名 肌ボスティ

財団法人

日本食品分析センター

東京本部 〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町52番1号
大阪支所 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町3番1号
名古屋支所 〒460-0011 名古屋市中区大須4丁目5番13号
九州支所 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1番12号
多摩研究所 〒206-0025 東京都多摩市水山6丁目11番10号
千歳研究所 〒066-0052 北海道千歳市文京2丁目3番
彩都研究所 〒567-0085 大阪府茨木市彩都あさぎ7丁目4番41号

2008年(平成20年)01月31日当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	検出限界	注	方法
水分	99.9g/100g			常圧加熱乾燥法
たんぱく質	0.1g/100g未満		1	ケルダール法
脂質	0.1g/100g未満			ソックスレ-抽出法
灰分	0.1g/100g未満			直接灰化法
糖質	0.1g/100g		2	
食物繊維	0.1g/100g未満			酵素-重量法
無水カフェイン	検出せず	0.001 g/100g		高速液体クロマトグラフ法
タンニン(タンニン酸として)	0.02g/100g			FOLIN-DENIS法
エネルギー	0kcal/100g		3	
ナトリウム	1.9 mg/100g			原子吸光光度法
リン	0.2 mg/100g			ICP発光分析法
カルシウム	0.2 mg/100g			ICP発光分析法
カリウム	2.1 mg/100g			原子吸光光度法
マグネシウム	0.3 mg/100g			ICP発光分析法
マンガン	0.02 mg/100g			ICP発光分析法
スーパ-オキシド 消去活性	30単位/g		4	電子スピント共鳴(ESR)法
BHC	検出せず	0.01 ppm		ガスクロマトグラフ法
DDT	検出せず	0.01 ppm		ガスクロマトグラフ法
アルドリン及びピレトリン	検出せず	0.005 ppm		ガスクロマトグラフ法
エンドリン	検出せず	0.005 ppm		ガスクロマトグラフ法

(検体2gに対して80℃の水180mlを注ぎ、10回かき回し1分間放置してろ過した液について試験した。)

注1. 計算式: (全窒素-カフェイン態窒素) × 6.25

注2. 栄養表示基準(平成15年厚生労働省告示第176号)による計算式: 100 - (水分 + たんぱく質 + 脂質 + 灰分 + 食物繊維 + カフェイン + タンニン)

注3. 栄養表示基準(平成15年厚生労働省告示第176号)によるエネルギー-換算係数: たんぱく質, 4; 脂質, 9; 糖質, 4; 食物繊維, 2

注4. J.M. McCord及びI. Fridovichが定義した単位 [J. Biol. Chem., 244, 6049 (1969)] に相当する消去能として。依頼者の指定により、検出限界を10 単位/gに設定した。

以上

本成績書を他に掲載するときは当センターの承認を受けて下さい。

分析試験成績書

第108014552-002号
2008年(平成20年)02月15日

依頼者 株式会社 丹羽メディカル研究所

検体名 ルイボスティ

財団法人

日本食品分析センター

東京本部 〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町52番1号
 大阪支所 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町3番1号
 名古屋支所 〒460-0011 名古屋市中区大須4丁目5番13号
 九州支所 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1番12号
 多摩研究所 〒206-0025 東京都多摩市水山6丁目11番10号
 千歳研究所 〒066-0052 北海道千歳市文京2丁目3番
 彩都研究所 〒567-0085 大阪府茨木市彩都あさぎ7丁目4番41号

2008年(平成20年)01月31日当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	検出限界	注	方法
EPN	検出せず	0.01 ppm		ガスクロマトグラフ法
ダイジン	検出せず	0.01 ppm		ガスクロマトグラフ法
パラチオン	検出せず	0.01 ppm		ガスクロマトグラフ法
フェントロチオン	検出せず	0.01 ppm		ガスクロマトグラフ法
フェンチオン	検出せず	0.01 ppm		ガスクロマトグラフ法
フェントート	検出せず	0.01 ppm		ガスクロマトグラフ法
マラチオン	検出せず	0.01 ppm		ガスクロマトグラフ法
カルバリン	検出せず	0.01 ppm		液体クロマトグラフ-質量分析法

(検体2gに対して80℃の水180mlを注ぎ、10回かき回し1分間放置してろ過した液について試験した。)

以上